



第7回脳神経外科手術ビデオセミナー開催



平成30年6月16日に「第7回脳神経外科手術ビデオセミナー」を主催いたしました。当院副院長・脳神経外科顧問である佐野公俊医師の「**近県に限らず日本全国の young neurosurgeon に脳動脈瘤手術を学んで欲しい**」との意思のもと、当院は平成22年より脳神経外科診療に携わる医師を対象とした手術手技の研究会を定期開催しております。本セミナーは、実際に経験した難しい症例や研究内容を発表し、お互いの知識および技術向上を目的とし開催しております。

当院脳神経外科部長の南村謙三医師が座長を務め、お呼びした先生方の講演後は、恒例の佐野公俊医師によるワンポイントレクチャーが行われました。同レクチャーでは、佐野医師の経験に基づく治療戦略が説明され、その後、参加された先生方と活発に議論が交わされました。

【講演内容】

◆Case discussion

- ・「Extended Orbital Exenteration for Sinonasal Malignancy with Orbital Apex Extension-Surgical Technique of Frontal and Middle cranial fossa Exposure-」
菅原 貴志 先生（東京医科歯科大学 脳神経機能外科）
- ・「Paraclinoid Aneurysm 手術症例の検討」 島本 宝哲 先生（島本脳神経外科 院長）
- ・「微小破裂脳底動脈先端部動脈瘤に対する急性期直達手術の経験」
小野田 恵介 先生（帝京大学 医学部 脳神経外科 病院教授）
- ・「前交通動脈瘤に対する Trans-Sylvian approach の適応と限界」
鈴木 海馬 先生（埼玉医科大学国際医療センター 脳卒中外科）
- ・「Advantage of clipping surgery with dual image video angiography.」
Mayur Kamath (Houtokukai Banbuntane Hospital)

◆ワンポイントレクチャー

総合新川橋病院 副院長 佐野公俊 先生

◆特別講演会

座長 渡邊 貞義 先生（南東北グループ医療法人財団 健貢会 総合東京病院 院長）

「フローダイバーター時代の大型・巨大脳動脈瘤治療」

演者 吉村 紳一 先生（兵庫医科大学 脳神経外科学講座 主任教授）

